

実施日：2023年7月12日

講師：1名 参加者：約45名



■開催者の感想・ご意見

ハンドケアへの興味は、女性の方が多いイメージがありましたが、今回手荒れに悩む病院長がとても興味を示し、講習会にも率先して参加。その他の部署からも男性職員の参加者が多くありました。

参加者の多くが実際に肌水分を測定したのは初めてだったと思います。測定後「これは多いの？少ないの？」と自分自身の手の状態について知ることができた貴重な時間になったと思います。中には思っていた以上に水分量が少なかったことにショックを受けていた職員もいました。

座学の後、ハンドクリームの塗擦方法を学び、適切な量を使用してじっくり時間をかけて丁寧に行うことで、肌の状態が良くなることを実感していました。このように聴講者を巻き込む参加型の講習は院内組織の活性化や一体感も高まり、印象に残りやすい効果があると感じました。

今回、全職員の参加が難しい状況でありましたが、参加できなかった職員にも知ってもらえるよう、講習会の日時や開催回数、方法などを検討したいと思います。試供品についても好評でした。早速、「購入した」という声も聞きました。治療効果があり、手指消毒剤の殺菌効果を阻害しないこと、医療現場で使用する手袋の強度に影響を及ぼさないことが確認されているという点で、当院でも院内で使用できるよう、病院での提供を目指していこうと思います。



■お客様の感想・ご意見

- ・水分量を知る事が出来て良かったです。
- ・水分チェッカー、看護部にひとつ欲しいです。
- ・皮膚の水分量の測定などがあって理解しやすかった。
- ・自分の手肌が乾燥しているのがわかりました。ハンドケアわかりやすかったです。思っていたよりたっぷりと塗ることが大切ですね。
- ・使用前後の肌の水分量に驚きました。塗り方を学ぶ事ができて良かったです。

